

令和4年度第1回東京都独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構
運営協議会開催概要

1 開催期間 令和4年7月15日（金）から令和4年7月29日（金）まで

2 開催方式 持ち回り

3 主な議題

- (1) 令和3年度事業実施状況等について
- (2) 令和4年度事業実施計画について

4 議事経過

主な意見は、以下のとおり。

(求職者支援訓練について)

- コロナ感染が収束を見せない中でも、「求職者支援訓練」の令和3年度の認定状況等が令和2年度に比べ増加していることは、機構の様々な取組を行った結果と思われる。
また、訓練実施機関が抱える各種課題については、関係者相互の多様な連携を強めるなどのサポート体制を整えていくことが肝要である。
- 「求職者支援訓練」の令和4年度の訓練認定規模等については、確実に計画件数を実施していただきたい。就職氷河期世代は訓練によって貴重な戦力になる可能性があるため、訓練機会等を充実していただきたい。

(生産性向上支援訓練について)

- 「生産性向上支援訓練」は、受講者数において、感染防止を行いながらという厳しい制約があるにもかかわらず、目標値を大きく上回る実績となっていることは、高く評価できる。
また、その満足度も受講者、事業主ともに高く、このことはニーズを的確に捉えたメニュー作りが行われた結果であると考えられる。
以上から、本事業が効果的に実施されているものと、評価できる。
- 「生産性向上支援訓練」について、令和4年度からDX対応コースが新設されるなど、中小企業・小規模事業者を取巻く社会経済環境を踏まえた施策の充実が図られていることは、評価できる。年度を通じて着実な事業執行をお願いしたい。
- 事業所等で訓練を受けることができるオンラインコースはコロナ感染が落ち着いても終わることなく実施していただきたい。

(その他全般について)

- 広報については、引き続き「対象事業者、特に中小企業・小規模事業者に伝わる広報」をお願いしたい。

- 求職者支援・事業主支援ともに、オンライン訓練の増加は、良い傾向だと思うので今後も続けていただきたい。

令和4年度第1回東京都独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構運営協議会
委員名簿

【学識経験者】

- ◎白井邦彦(会長) 青山学院大学経済学部教授
- ・飯塚美紀子 公益社団法人東京都専修学校各種学校協会 専務理事

【労働者代表】

- ・岡晃司 日本労働組合総連合会 基幹労連東京都本部 副委員長
- ・中村厚子 日本労働組合総連合会 日本郵政グループ労働組合
東京地方本部 執行委員
- ・真島明美 日本労働組合総連合会 東京都連合会 副事務局長

【中小企業等代表】

- ・加藤仁 東京都中小企業団体中央会 常勤参事
- ・小林治彦 東京商工会議所 常務理事
- ・傳田純 東京都商工会連合会 専務理事

【行政機関】

- ・永野靖 東京労働局 職業安定部長
- ・山崎太朗 東京都産業労働局 雇用就業部長

(敬称略、各区分50音順)